

平成 23 年（2011 年）島根県産業連関表の公表について

1. 作成目的

- ・産業連関表は、1 年間における県内の生産物の産業間取引（財・サービスの流れ）をまとめたもので、経済構造の分析や経済波及効果の測定のための基礎資料とすることを目的に作成しています。
- ・本県では昭和 35 年からおおむね 5 年ごとに作成しており、前回（平成 17 年）に続いて、今回で 11 回目となります。

2. 概 要

平成23年 産業連関表(3部門統合表)

(単位:億円)

		中 間 需 要				最 終 需 要				(控除)	県内生産額	
		第1次産業	第2次産業	第3次産業	計	消費	投資	調整項	移輸出	計		移輸入
中間投入	第 1 次 産 業	122	275	63	460	172	73	0	538	783	-196	1,048
	第 2 次 産 業	209	5,821	3,121	9,151	3,018	4,760	68	8,125	15,972	-11,213	13,910
	第 3 次 産 業	142	2,869	5,936	8,947	19,492	163	0	3,824	23,479	-4,828	27,598
	計	473	8,965	9,121	18,559	22,682	4,996	69	12,487	40,234	-16,236	42,556
粗付加価値	家計外消費支出	11	230	380	622	移輸出・移輸入の差引						-3,750
	雇用者所得	217	2,666	8,660	11,543							
	営業余剰	102	908	3,933	4,942							
	資本減耗引当	231	757	4,716	5,704							
	間接税	29	408	950	1,387							
	(控除)経常補助金	-16	-23	-161	-200							
計		575	4,946	18,477	23,997							
県 内 生 産 額		1,048	13,910	27,598	42,556							

- (1) 県内生産額：4 兆 2556 億円（前回 4 兆 5268 億円、6.0%減）
- (2) 中間投入額：1 兆 8559 億円（前回 1 兆 9886 億円、6.7%減）
※中間投入：生産活動に必要な原材料、燃料等の購入費用
- (3) 粗付加価値額：2 兆 3997 億円（前回 2 兆 5382 億円、5.5%減）
※粗付加価値：雇用者所得、営業余剰等、生産活動によって新たに付け加えられた価値
- (4) 移輸出額：1 兆 2487 億円、移輸入額：1 兆 6236 億円、差引 3750 億円の移輸入超過（前回 4165 億円の移輸入超過）
- (5) 生産波及効果：1.292288 倍（前回 1.295567 倍、約 0.003 ポイント減）

※ 各表の数値は、報告書の統計表（百万円単位）に基づいて作成しているため、四捨五入の関係で、内訳と合計とは必ずしも一致しません。

※ 平成 23 年（2011 年）島根県産業連関表の詳細な報告書及びデータは、しまね統計データベース（<http://pref.shimane-toukei.jp/>）に掲載しています。

3. 平成 23 年（2011 年）島根県産業連関表からみた本県経済

（1）県内生産額

平成 23 年の県内生産額は 4 兆 2556 億円で、前回（平成 17 年）と比べて 6.0%減少し、全国（前回比 3.3%減）よりも大きな減少となった。特に、第 2 次産業の減少が目立った。

図 1 県内生産額（産業別）の推移（億円）

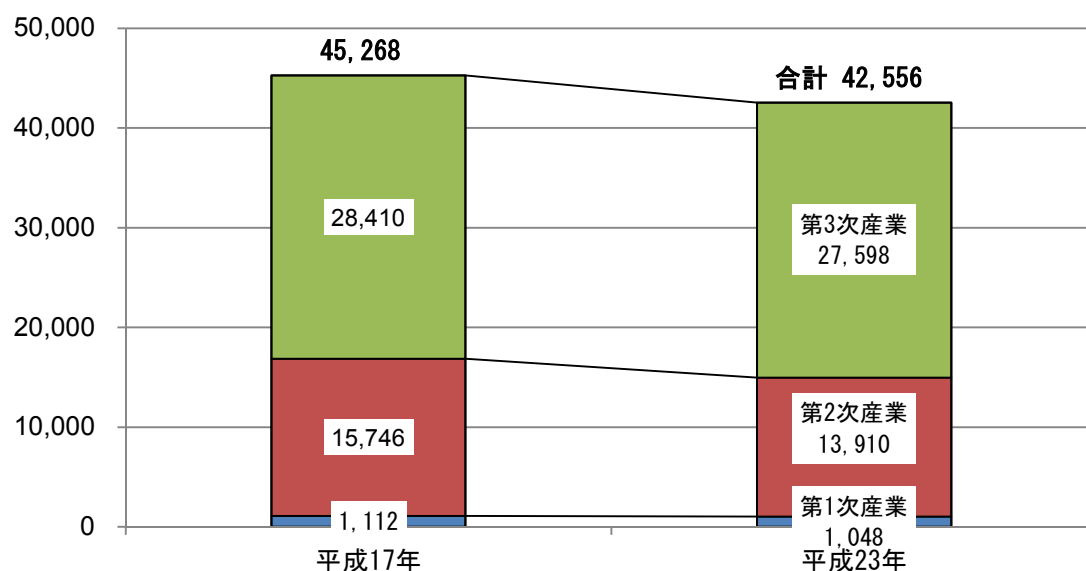


表 1 県内（国内）生産額（産業別）の推移（億円、%）

部門名	島根県			全国		
	平成 17 年	平成 23 年	伸び率	平成 17 年	平成 23 年	伸び率
合 計	45,268	42,556	▲6.0%	9,720,146	9,396,749	▲3.3%
第 1 次産業	1,112	1,048	▲5.8%	131,546	120,360	▲8.5%
第 2 次産業	15,746	13,910	▲11.7%	3,713,166	3,431,790	▲7.6%
第 3 次産業	28,410	27,598	▲2.9%	5,875,435	5,844,599	▲0.5%

※ 第 1 次～第 3 次産業と、表 2、表 4 の部門名との対応関係は次のとおり。
第 1 次産業：「農林水産業」、第 2 次産業：「鉱業」「製造業」「建設」、第 3 次産業：左記 4 分類以外。

(2) 県内生産額の産業別構成

平成 23 年の県内生産額の構成比は、「サービス」(26.0%)、「製造業」(23.8%)、「不動産」(8.8%) の順であった。

平成 17 年と比べて構成比が増加したのは、「サービス」(2.0 ポイント)、「不動産」(1.5 ポイント) など、減少したのは、「建設」(▲2.0 ポイント)、「商業」(▲1.7 ポイント) などであった。

図2 県内生産額の産業別構成比

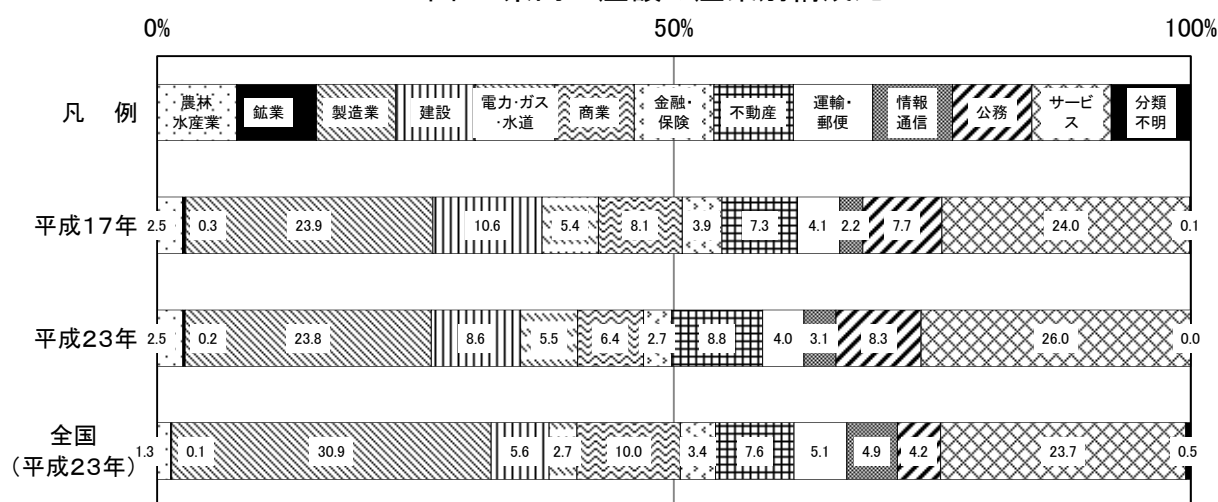


表2 県内生産額及び構成比

部門名	県内生産額(億円)		構成比(%)		H17→H23差 (ポイント)
	平成17年	平成23年	平成17年	平成23年	
合 計	45,268	42,556	100	100	—
01 農林水産業	1,112	1,048	2.5	2.5	0.0
02 鉱業	132	99	0.3	0.2	-0.1
03 製造業	10,821	10,134	23.9	23.8	-0.1
04 建設	4,793	3,678	10.6	8.6	-2.0
05 電力・ガス・水道	2,467	2,348	5.4	5.5	0.1
06 商業	3,663	2,709	8.1	6.4	-1.7
07 金融・保険	1,747	1,164	3.9	2.7	-1.2
08 不動産	3,303	3,748	7.3	8.8	1.5
09 運輸・郵便	1,845	1,697	4.1	4.0	-0.1
10 情報通信	1,010	1,313	2.2	3.1	0.9
11 公務	3,472	3,517	7.7	8.3	0.6
12 サービス	10,864	11,082	24.0	26.0	2.0
13 分類不明	39	20	0.1	0.0	-0.1

(3) 中間投入と粗付加価値

県内生産額 4 兆 2556 億円は、生産のために必要になった原材料・燃料等の「中間投入」と、雇用者所得や営業余剰等を内容とする「粗付加価値」からなる。

平成 23 年の中間投入額は 1 兆 8559 億円で、県内生産額に対する中間投入率は 43.6% であった。中間投入率は平成 17 年に比べ、0.3 ポイントの低下となった。一方、粗付加価値額は 2 兆 3997 億円で、県内生産額に対する粗付加価値率は 56.4% であった。粗付加価値率は平成 17 年に比べて 0.3 ポイント上昇となった。

図3 中間投入と粗付加価値の構成

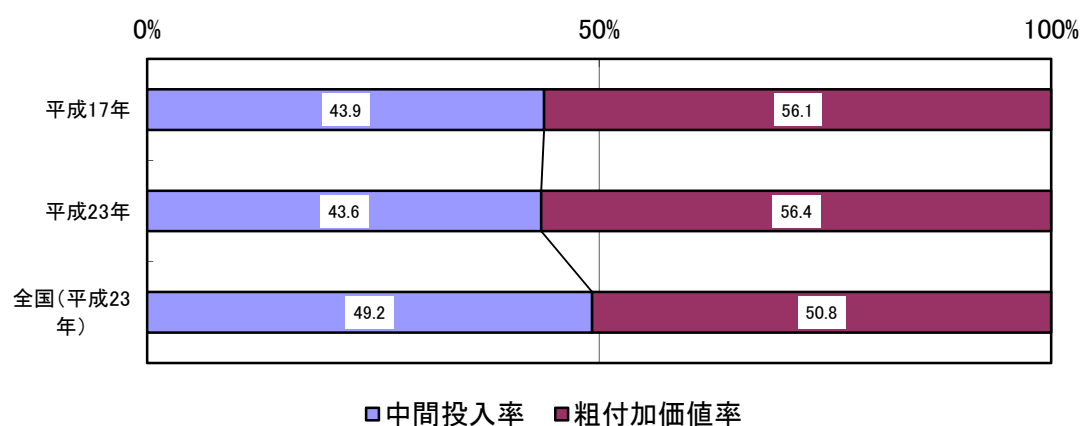


表3 中間投入と粗付加価値

区分	金額(億円)		構成比(%)		伸び率(%)	国(平成23年)	
	平成17年	平成23年	平成17年	平成23年		金額(億円)	構成比(%)
県内生産額	45,268	42,556	100.0	100.0	▲ 6.0	9,396,749	100.0
中間投入計	19,886	18,559	43.9	43.6	▲ 6.7	4,627,696	49.2
中間投入(財)	9,918	9,611	21.9	22.6	▲ 3.1	2,381,361	25.3
中間投入(サービス)	9,968	8,947	22.0	21.0	▲ 10.2	2,246,335	23.9
粗付加価値	25,382	23,997	56.1	56.4	▲ 5.5	4,769,053	50.8

※ 粗付加価値率は県内生産額に占める粗付加価値額の割合、中間投入率は県内生産額に占める原材料などの経費の投入割合。

(4) 移輸出、移輸入の構造

平成 23 年の移輸出額は 1 兆 2487 億円で、県内生産に対する移輸出率は 29.3%、移輸入額は 1 兆 6236 億円で、県内需要に対する移輸入率は 35.1%であった。移輸出額と移輸入額の差引（県際収支）は、3750 億円の移輸入超過であった。

平成 17 年と比べると、移輸出額は 12.3%、移輸入率は 11.7%の減少であった。

図 4 県内自給率と移輸入率

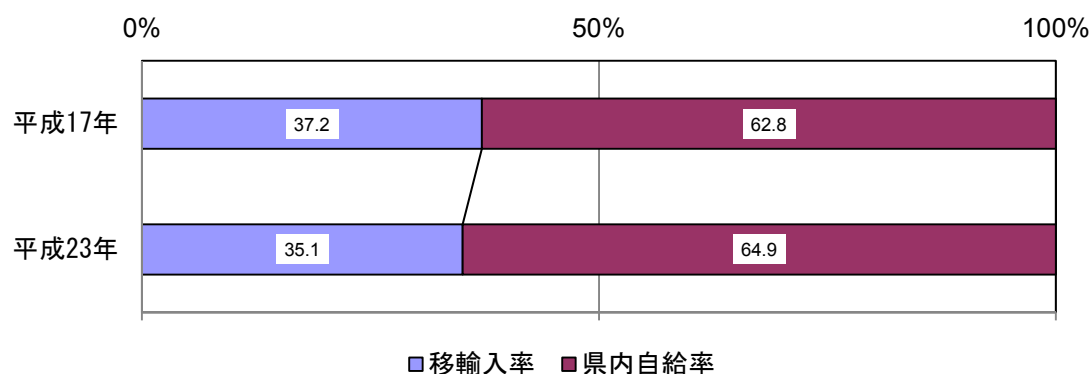


表 4 移輸出、移輸入の構造

部門名	移輸出額			移輸入額			県際収支	自給率
	(億円)	構成比 (%)	移輸出率 (%)	(億円)	構成比 (%)	移輸入率 (%)		
合 計	12,487	100.0	29.3	16,236	100.0	35.1	-3,750	64.9
01 農林水産業	538	4.3	51.3	196	1.2	27.7	343	72.3
02 鉱業	57	0.5	58.2	521	3.2	92.7	-464	7.3
03 製造業	8,068	64.6	79.6	10,691	65.8	84.3	-2,624	15.7
04 建設業	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	100.0
05 電力・ガス・水道	1,483	11.9	63.2	421	2.6	32.8	1,062	67.2
06 商業	1,217	9.8	44.9	2,519	15.5	62.8	-1,302	37.2
07 金融・保険	21	0.2	1.8	51	0.3	4.2	-29	95.8
08 不動産	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	100.0
09 運輸・郵便	285	2.3	16.8	358	2.2	20.2	-73	79.8
10 情報通信	16	0.1	1.2	478	2.9	26.9	-462	73.1
11 公務	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	100.0
12 サービス	800	6.4	7.2	984	6.1	8.7	-184	91.3
13 分類不明	0	0.0	1.2	17	0.1	45.7	-16	54.3
（第1次産業	538	4.3	51.3	196	1.2	27.7	343	72.3
再掲 第2次産業	8,125	65.1	58.4	11,213	69.1	66.2	-3,088	33.8
）第3次産業	3,824	30.6	13.9	4,828	29.7	16.9	-1,004	83.1
（参考）平成17年合計	14,233	100.0	31.4	18,398	100.0	37.2	-4,165	62.8

※ 移輸出率＝移輸出額÷県内生産額

※ 移輸入率＝移輸入額÷県内需要

県内需要＝中間需要の内生部門計＋最終需要の消費＋投資

※ 県際収支＝移輸出額－移輸入額

※ 自給率＝1－移輸入率

(5) 生産波及の大きさ

産業連関表では、逆行列係数表を用いることで、ある産業に1単位の最終需要が生じた場合の「生産波及」を計算することができる。

平成23年の生産波及の大きさは、全産業平均で1.292288倍となり、平成17年とほぼ同じであった。部門別にみると、「情報通信」「電力・ガス・熱供給」「電子部品」など23部門で上昇、「石油・石炭製品」「金融・保険」「運輸・郵便」など14部門で低下した。

図6 生産波及の大きさ

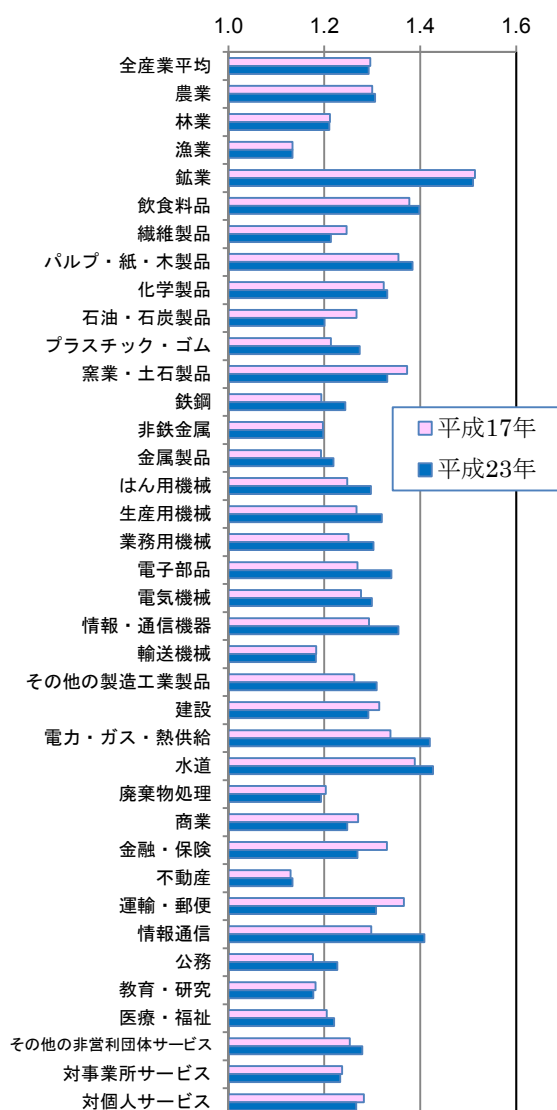


表6 生産波及の大きさ

部門名	平成17年	平成23年
全産業平均	1.295567	1.292288
01 農業	1.299876	1.305872
02 林業	1.211957	1.210083
03 漁業	1.133645	1.133707
06 鉱業	1.514242	1.509957
11 飲食料品	1.377188	1.397534
15 繊維製品	1.246247	1.213525
16 パルプ・紙・木製品	1.354436	1.383629
20 化学製品	1.323475	1.331364
21 石油・石炭製品	1.267414	1.200700
22 プラスチック・ゴム	1.213801	1.274094
25 窯業・土石製品	1.372712	1.330953
26 鉄鋼	1.193933	1.243731
27 非鉄金属	1.197070	1.197752
28 金属製品	1.192733	1.218807
29 はん用機械	1.247992	1.297245
30 生産用機械	1.266918	1.319567
31 業務用機械	1.250428	1.302754
32 電子部品	1.269128	1.340063
33 電気機械	1.276278	1.299439
34 情報・通信機器	1.293054	1.354617
35 輸送機械	1.183166	1.182505
39 その他の製造工業製品	1.262139	1.308932
41 建設	1.314594	1.291610
46 電力・ガス・熱供給	1.338058	1.419630
47 水道	1.388381	1.426414
48 廃棄物処理	1.203238	1.193019
51 商業	1.270631	1.248052
53 金融・保険	1.330431	1.268899
55 不動産	1.129407	1.133949
57 運輸・郵便	1.366101	1.307985
59 情報通信	1.297979	1.408262
61 公務	1.176630	1.227137
63 教育・研究	1.181559	1.177183
64 医療・福祉	1.205126	1.220464
65 その他の非営利団体サービス	1.252941	1.279086
66 対事業所サービス	1.236991	1.233366
67 対個人サービス	1.282480	1.266520

※「逆行列係数」とは、ある産業に対して1単位の最終需要が発生した場合に、各産業の生産波及がどれだけになるかを示す係数。

※第1次～第3次産業と、表6の部門名との対応関係は次のとおり。

第1次産業：「01農業」～「03漁業」、第2次産業：「06鉱業」～「41建設」、第3次産業：左記以外。

※「全産業平均」には、「事務用品」「分類不明」を含む。